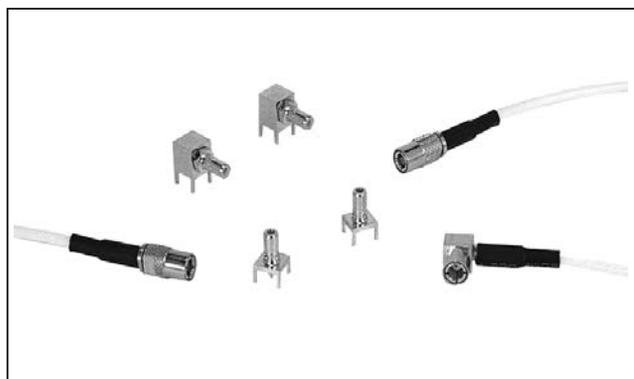


## SSMB 形同軸コネクタ

## SSMB Series

Fujikura



## 特長

- 通信機器の小型高密度化に対応して作られた超小型ロープロファイル、プッシュオン方式で IEC-Pub. 169-19 に準拠して作られた同軸コネクタです。
- 嵌合時のプリント基板からの高さは 6mm 以下 (SP と LR の組合せ) と 11mm 以下 (LP と SP の組合せ) があります。

使用周波数

DC ~ 2GHz

特性インピーダンス

50 Ω

## 準拠規格

IEC-Pub. 169-19

## 仕様

|           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 特性インピーダンス | 50 Ω                           |
| 定格電圧      | AC250V(r.m.s.)                 |
| 耐電圧       | AC500V(r.m.s.)1 分間             |
| 絶縁抵抗      | DC250V で 1,000M Ω以上            |
| 接触抵抗      | 中心導体：7.5m Ω以下<br>外部導体：2.5m Ω以下 |
| 電圧定在波比    | 1.3 以下 (DC ~ 2GHz)             |
| 使用温度範囲    | -40 ~ +85°C                    |

※コネクタによっては仕様異なる場合があります。  
ご使用にあたっては納入仕様書にてご確認ください。

## 材質 / 処理



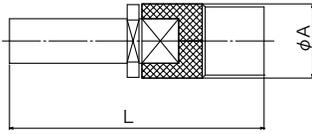
| 部品名       | 材質/処理        |
|-----------|--------------|
| シェル (ボディ) | 銅合金 / Au めっき |
| コンタクト (雄) | 銅合金 / Au めっき |
| コンタクト (雌) | 銅合金 / Au めっき |
| インシュレータ   | 四フッ化エチレン     |

※ 結線作業は性能を保证するため、当社に依頼願います。

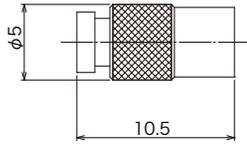
◎このカタログの仕様等は、改良等で予告なく変更することがありますので、ご了承願います。

また、掲載している製品の特性、及び仕様は参考値です。製品を使用する際は、最新の納入仕様書で内容のご確認をお願い致します。

## ▶プラグコネクタ

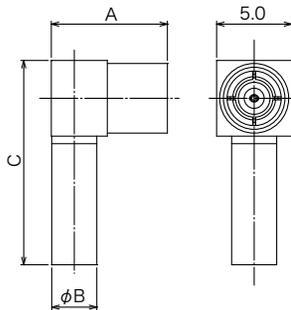


| 品名                  | 使用ケーブル    | 寸法  |      | 処理   |         | 結線方法 | クリップ工具     |
|---------------------|-----------|-----|------|------|---------|------|------------|
|                     |           | φA  | L    | 外部導体 | 中心コンタクト |      |            |
| SSMB-SP-0.8DV-CR-CF | 0.8D-QEV  | 5.0 | 13.9 | Au   | Au      |      | CR-H-13510 |
| SSMB-SP-196U-CF     | RG-196A/U | 5.0 | 17.3 | Au   | Au      | 1    | CR-H-1164  |
| SSMB-SP-1.5QEW-CF   | 1.5D-QEW  | 5.5 | 15.8 | Au   | Au      | 2    | CR-H-1133  |

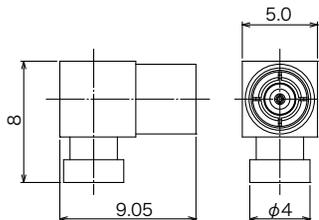


| 品名               | 使用ケーブル  | 処理   |         | 結線方法 |
|------------------|---------|------|---------|------|
|                  |         | 外部導体 | 中心コンタクト |      |
| SSMB-SP-85-SO-CF | FCCAVG1 | Au   | Au      |      |

## ▶ライトアングルプラグコネクタ



| 品名                 | 使用ケーブル    | 寸法   |     |      | 処理   |         | 結線方法 | クリップ工具    |
|--------------------|-----------|------|-----|------|------|---------|------|-----------|
|                    |           | A    | B   | C    | 外部導体 | 中心コンタクト |      |           |
| SSMB-LP-0.8DQEV-CF | 0.8D-QEV  | 7.73 | 3.0 | 13.5 | Au   | Au      | 1    | CR-H-1164 |
| SSMB-LP-196U-CF    | RG-196A/U | 7.73 | 3.0 | 13.5 | Au   | Au      | 1    | CR-H-1164 |
| SSMB-LP-1.5QEW-CF  | 1.5D-QEW  | 8.48 | 4.5 | 12.4 | Au   | Au      | 2    | CR-H-1133 |



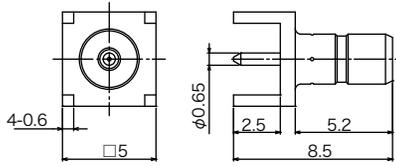
| 品名               | 使用ケーブル  | 処理   |         | 結線方法 |
|------------------|---------|------|---------|------|
|                  |         | 外部導体 | 中心コンタクト |      |
| SSMB-LP-85-SO-CF | FCCAVG1 | Au   | Au      |      |

◎このカタログの仕様等は、改良等で予告なく変更することがありますので、ご了承願います。

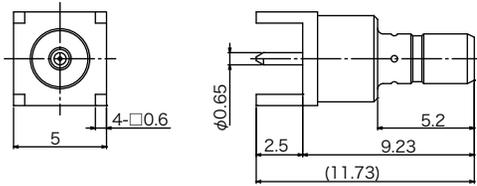
また、掲載している製品の特性、及び仕様は参考値です。製品を使用する際は、最新の納入仕様書で内容のご確認をお願い致します。

<https://www.connector.fujikura.com>

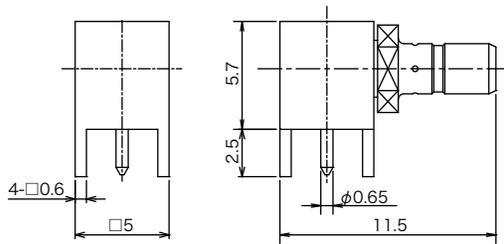
レセプタクルコネクタ



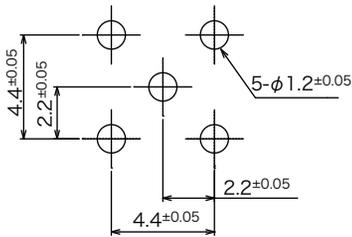
| 品名            | 処理   |         |
|---------------|------|---------|
|               | 外部導体 | 中心コンタクト |
| SSMB-SR-PC-CF | Au   | Au      |



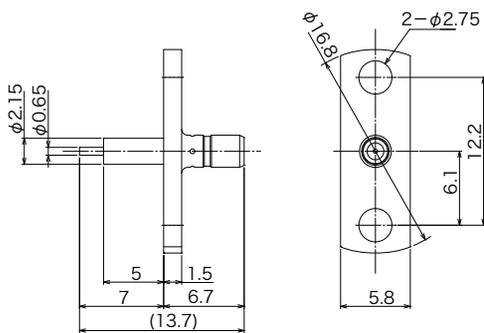
| 品名              | 処理   |         |
|-----------------|------|---------|
|                 | 外部導体 | 中心コンタクト |
| SSMB-SR-PC-1-CF | Au   | Au      |



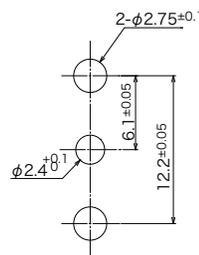
| 品名            | 処理   |         |
|---------------|------|---------|
|               | 外部導体 | 中心コンタクト |
| SSMB-LR-PC-CF | Au   | Au      |



基板取付穴寸法



| 品名          | 処理   |         |
|-------------|------|---------|
|             | 外部導体 | 中心コンタクト |
| SSMB-SR2-CF | Au   | Au      |

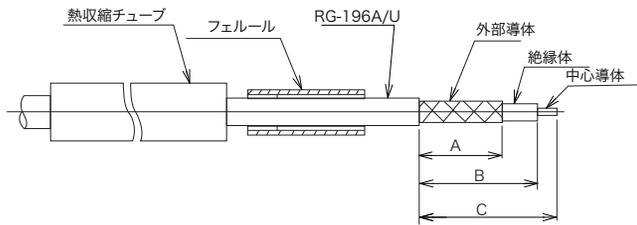


基板取付穴寸法

◎このカタログの仕様等は、改良等で予告なく変更することがありますので、ご了承願います。  
また、掲載している製品の特性、及び仕様は参考値です。製品を使用する際は、最新の納入仕様書で内容のご確認をお願い致します。

▶ 結線方法 (1)

①

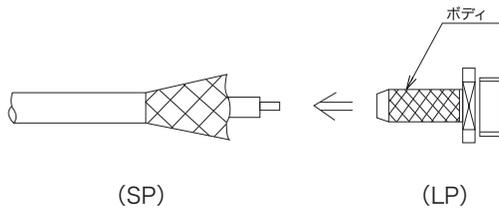


① 予備挿入とケーブル末端処理

収縮チューブ及びフェルールをケーブルに挿入し  
図示寸法となるようにケーブル末端を処理します。

| コネクタ名              | A | B   | C    |
|--------------------|---|-----|------|
| SSMB-SP-196U-CF    | 6 | 8.5 | 10.5 |
| SSMB-LP-196U-CF    | 6 | 8.5 | 9.5  |
| SSMB-LP-0.8DQEV-CF | 6 | 8.5 | 9.5  |

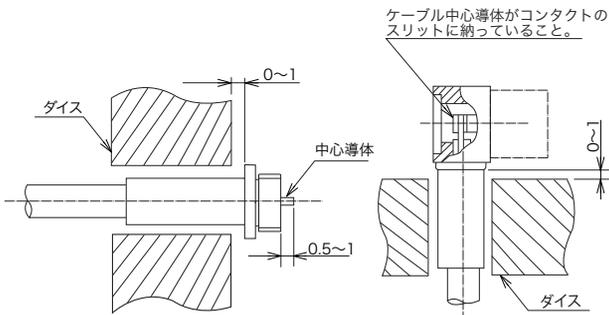
②



② ボディ挿入と外部導体カシメ

ケーブル外部導体の先端を上げフェルールをケーブル  
外部導体上にかぶせダイスでフェルールをカシメます。

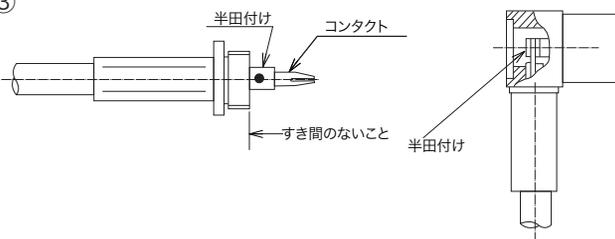
かしめ工具：CR-H-1164



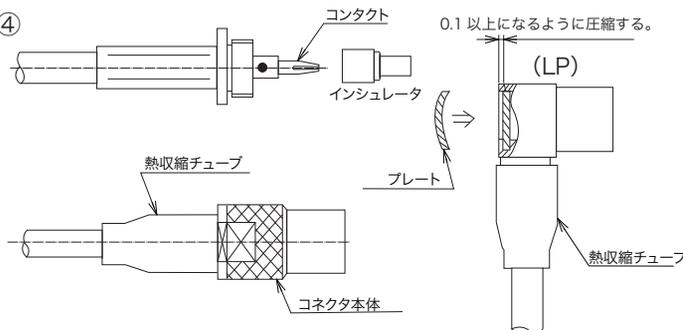
③ コンタクト半田付け

ケーブル中心導体とコンタクトを半田付けします。

③



④



④ コネクタ本体の組み込み及びプレートの圧縮

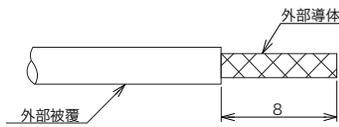
SP の場合は  
インシュレータを挿入し、コネクタ本体をネジ込みます。  
(締め付けトルク 49N・cm)。

LP の場合は  
プレート挿入し圧縮させます。  
最後に予め通しておいた熱収縮チューブを図の位置ま  
でかぶせ加熱収縮を行います。

©このカタログの仕様等は、改良等で予告なく変更することがありますので、ご了承願います。  
また、掲載している製品の特性、及び仕様は参考値です。製品を使用する際は、最新の納入仕様書で内容のご確認をお願い致します。

## ▶ 結線方法 (2)

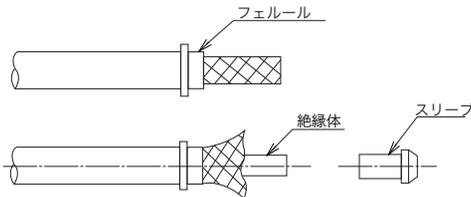
①



## ①外部被覆の除去

ケーブルの外部被覆を図示寸法で切り取ります。

②

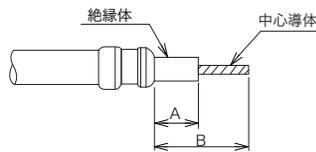


## ②フェルール、スリーブの挿入

フェルールを外部導体の上に挿入後、外部導体の先端を拡げスリーブを押し込みます。

外部導体はスリーブの外径に沿って全周ハサミ等で切り除きます。

③

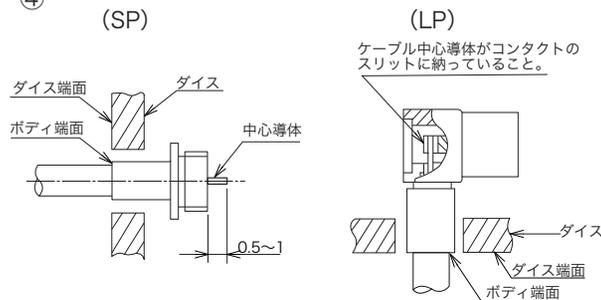


## ③ケーブル端末処理

ケーブル中心導体及び絶縁体を図示寸法に処理します。

| コネクタ名              | A   | B   |
|--------------------|-----|-----|
| SSMB-SP-1.5QEWF-CF | 2.8 | 5.2 |
| SSMB-LP-1.5QEWF-CF | 2.8 | 4.7 |

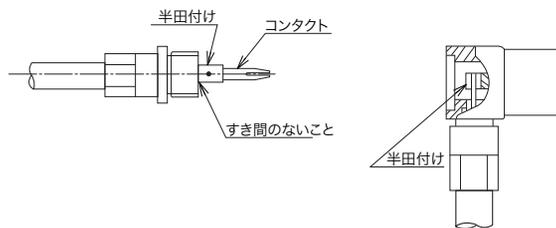
④



## ④ボディ挿入・カシメ

上記ケーブル組立品をボディに挿入し圧着ダイスで、ボディをカシメます。ボディのカシメは、図示のように、ボディ端面とダイス端面を同一に行います。

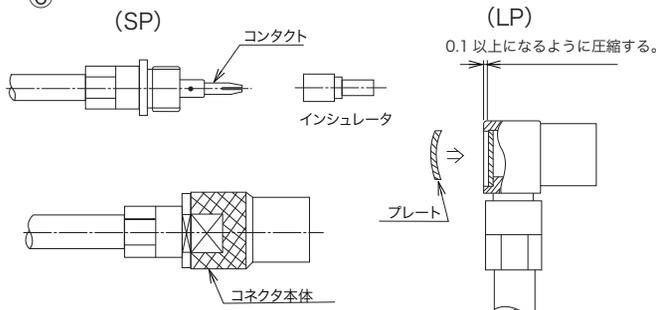
⑤



## ⑤コンタクト半田付け

ケーブル中心導体とコンタクトを半田付けします。

⑥



## ⑥コネクタ本体の組み込み及びプレートの圧縮

SPの場合は  
インシュレータを挿入し、コネクタ本体をネジ込みます。  
(締め付けトルク 49N・cm)

LPの場合は  
プレート挿入し圧縮させます。

◎このカタログの仕様等は、改良等で予告なく変更することがありますので、ご了承願います。

また、掲載している製品の特性、及び仕様は参考値です。製品を使用する際は、最新の納入仕様書で内容のご確認をお願い致します。

<https://www.connector.fujikura.com>